



2023年度

下有地御幸幹線・5-1

福山市芦田町地内

# 道路舗装工事実施設計書

工  
事  
概  
要

工事延長  $L=260.0\text{m}$   
舗装幅員  $W=7.5\text{m}$   
路面切削工  $A=1950\text{m}^2$   
基層工  $A=1950\text{m}^2$   
表層工  $A=1950\text{m}^2$   
路上再生工  $A=1950\text{m}^2$   
区画線工  $L=799\text{m}$

# 特記仕様書

## 第1章\_総則

### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、北部建設産業課 道路舗装工事（下有地御幸幹線・5-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和4年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

### 第3節 地元への周知・地権者への承諾

- 1 受注者は、地先住民，町内会長，土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容，方法，時期等の説明を行い，承諾を得ること。
- 2 受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い，承諾を得ること。
- 3 地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後，復旧することとし，地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても，境界杭等の有無を確認しながら，施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い，境界杭等の有無，位置等の確認を行うこととし，事前，事後に写真記録を行い，適切に管理すること。

### 第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後，設計図書に基づき現地を照査し，施工承認図を作成し監督員に提出すること。

### 第5節 工事に着手すべき期日について

受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

## 第2章\_材料

### 第1節 六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）

- ・本工事は「六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）」の対象工事であり，次の工種について，六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し，試験結果（計量証明書）を提出するものとする。なお，試験方法は，セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）によるものとする。
- ・土質条件，施工条件等により試験方法，検体数に変更が生じた場合は，監督員と協議するものとし，設計変更の対象とする。
  - ・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数  
路上路盤再生工： 配合設計段階 1 検体

## 第3章\_施工条件

### 第1節 工程

### ・関係機関との協議

- ・協議先機関名 福山市上下水道局工務部管路整備課
- ・協議内容 工事に支障となる配水管移設について

### ・検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

## 第2節 公害対策

### ・排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和4年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

## 第3節 安全対策

### ・交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

### ・熱中症対策

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、補正が必要となる場合には、監督員へ通知を行わなければならない。

経費の補正については以下の条件によるものとする。

- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上

気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。

なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
  - (1) 補正方法
    - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
    - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
    - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
  - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

#### 第4節 建設副産物

##### ・特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

#### 第4章\_\_その他

## 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 路上路盤再生工特記仕様書

## 第1章 総則

第1条 この特記仕様書は下記の工事に適用する。

工事名 道路舗装工事（下有地御幸幹線・5-1）

第2条 本特記仕様書に規定されていない諸規定については、舗装再生便覧の規定による。

第3条 路上路盤再生工法は、路上再生セメント・アスファルト乳剤安定処理工（スタビセメントRC工法）とし、路上において路上路盤再生用添加剤と路上路盤再生用骨材をともに混合し、締め固めて安定処理した路盤を新たに構築するものである。

第4条 路上路盤再生添加剤は、高炉セメント及びセメント混合用アスファルト乳剤を使用するものとする。

第5条 安定処理厚 10 cm の場合、添加剤の添加量は 100m<sup>2</sup> 当り高炉セメント=0.536 t、セメント混合アスファルト乳剤=1.082 t を基準とするが、施工前に路上路盤再生用骨材を採取し配合設計を実施して、アスファルト乳剤の添加量及び下記に示す CAE 一軸圧縮試験の基準を満足するセメント量を決定し監督員の承認を得るものとする。

第6条 配合設計の段階で溶出試験を実施すること。（環境庁告示 46 号溶出試験）

上記溶出試験において、土壌環境基準（0.05mg/l）を超えなかった場合は、施工後に実施する溶出試験を必要としない。

## 第2章 算出式及び基準

路上路盤再生工 設計路盤厚  $t = 0.10\text{m}$

### ◆ 添加セメント量算出式（100m<sup>2</sup> 当り）

$$\begin{aligned} \text{面積} \times \text{設計厚} \times \text{設計密度} \times \text{設計セメント量} \times \text{ロス率} &= 100\text{m}^2 \text{ 当り使用料} \\ 100\text{m}^2 \times 0.10\text{m} \times 2.1\text{t/m}^3 \times 2.5\% \times 1.02 &= 0.5355\text{t}/100\text{m}^2 \\ &\text{1kg 当換算} \quad \text{セメント添加剤数量} \\ 0.536 \times 1000 &= 536\text{kg}/100\text{m}^2 \end{aligned}$$

### ◆ 混合用乳剤量算出式（100m<sup>2</sup> 当り）

$$\begin{aligned} \text{面積} \times \text{設計厚} \times \text{設計密度} \times \text{設計乳剤量} \times \text{ロス率} &= 100\text{m}^2 \text{ 当り使用料} \\ 100\text{m}^2 \times 0.10\text{m} \times 2.1\text{t/m}^3 \times 5.0\% \times 1.03 &= 1.0815\text{t}/100\text{m}^2 \\ &\text{1L 当換算} \quad \text{セメント添加剤数量} \\ 1.082 \times 1000 &= 1082\text{L}/100\text{m}^2 \end{aligned}$$

### CAE 一軸圧縮試験の基準値

特性値	基準値
一軸圧縮強さ $\sigma_m$ (Mpa)	1.5~2.9
一次変位量 11 (1/100 cm)	5~30
残留強度率 $\sigma_r$ (%)	65 以上

※ セメント及びアスファルト乳剤は下記の規格に合格したものとする。

高炉セメント・・・JIS R5211

## セメント混合用アスファルト乳剤 (MN-1) の規格

項目	セメント混合用アスファルト乳剤 (MN-1)
エングラード (25℃)	2~30
ふるい残留分 (1.18 mm) %	0.3 以下
セメント混合性 %	1 以下
蒸留残留分 %	57 以上
蒸留残留物 針入度 (25℃)	60~300
蒸留残留物 トルエン可溶分 %	97 以上
貯蔵安定度 (24 時間) %	1 以下

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 70 福山市 00-05.07.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート      As … アスファルト DT … ダンプトラック      BH … バックホウ CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 06 舗装工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		



# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1E02 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
路面切削工	1	式			Y1G020401 レベル3
路面切削 【施工区分・平均切削深さ】 【段差すりつけ撤去作業の有無】	1	式			Y1G02040101 レベル4
路面切削 全面切削6cmを超え12cm以下 段差すりつけの撤去作業有り	1,950	m2			SPK22040300 00 単第0 -0001 表
殻運搬(路面切削) 【殻種別】		m3			Y1G02040102 レベル4
殻運搬(路面切削) D1D区間無し 運搬距離3.0km以下(2.5km超)	195	m3			SPK22040301 00 単第0 -0002 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040103 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	458	t			#0041 T9006 00
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
基層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040405 レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,950	m2			SPK22040233 00 単第0 -0003 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,950	m2			SPK22040235 00 単第0 -0004 表
路上再生工	1	式			Y1G010305 レベル3
路上路盤再生工 【混合深さ,混合用乳剤の有無】 【養生工の有無,砂散布の有無】		m2			Y1G01030501 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路上路盤再生工 混合深さ20cm以下					S2840 00
	1,950	m2			単第0 -0005 表
区画線工					Y1E0210 レベル2
	1	式			
区画線工					Y1E021001 レベル3
	1	式			
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】					Y1E02100101 レベル4
		m			
区画線設置(溶融式) 実線_15cm					SDT00001 00
	520	m			単第0 -0010 表
区画線設置(溶融式) 実線_15cm					SDT00001 00
	260	m			単第0 -0011 表
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算					SDT00001 00
	19	m			単第0 -0012 表
仮設工					Y1E0215 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E021521 レベル3
	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y1E02152101 レベル4
交通誘導警備員B		人			R0369 00
	80	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
建設機械運搬費					YZZ04001001 レベル4
		台			
建設機械の貨物自動車等による運搬 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付) 片道運搬距離 15.8km 往復運搬					S1000013 00
	1	回			単第0 -0013 表
技術管理費					Z0006

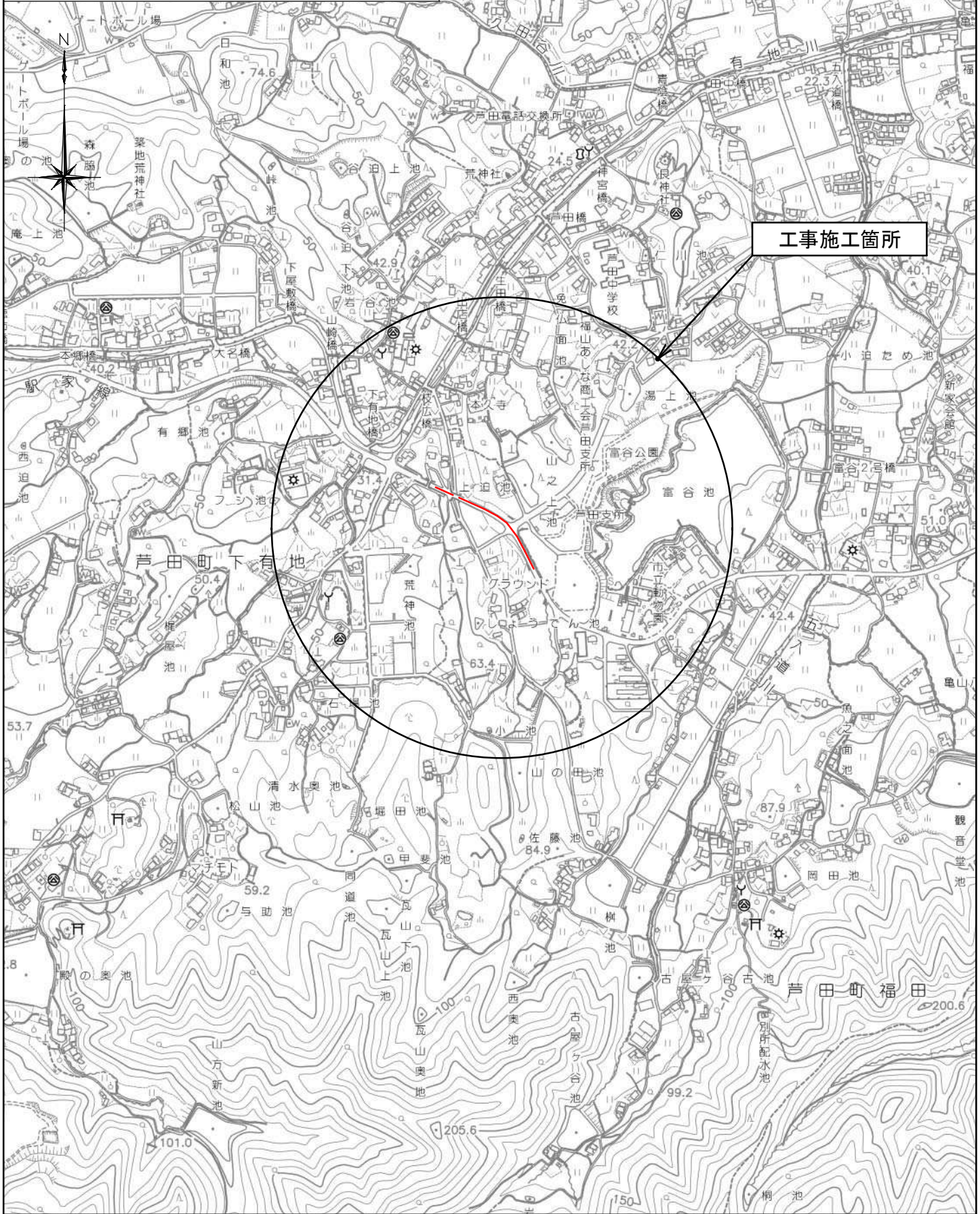
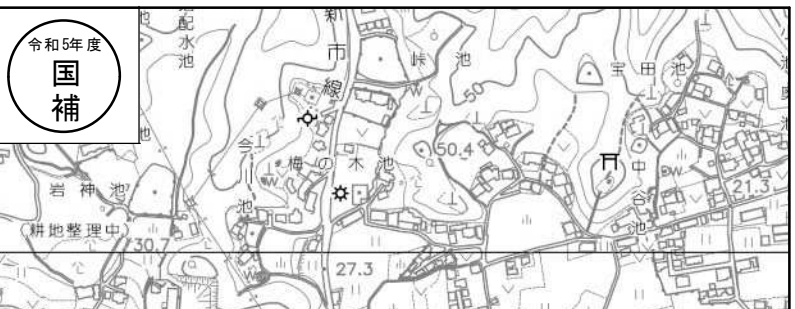
# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
土質試験費					YZZ06001001 レベル4
		式			
土壌調査(1) 六価クロム 含有量試験					TH003736 00
	1	検体			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

図面番号	1 / 2	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路舗装工事		
種 別	位置図	番 号	
橋 梁 名	下有地御幸幹線・5-1		
工事箇所	福山市芦田町地内		
<b>福 山 市</b>			



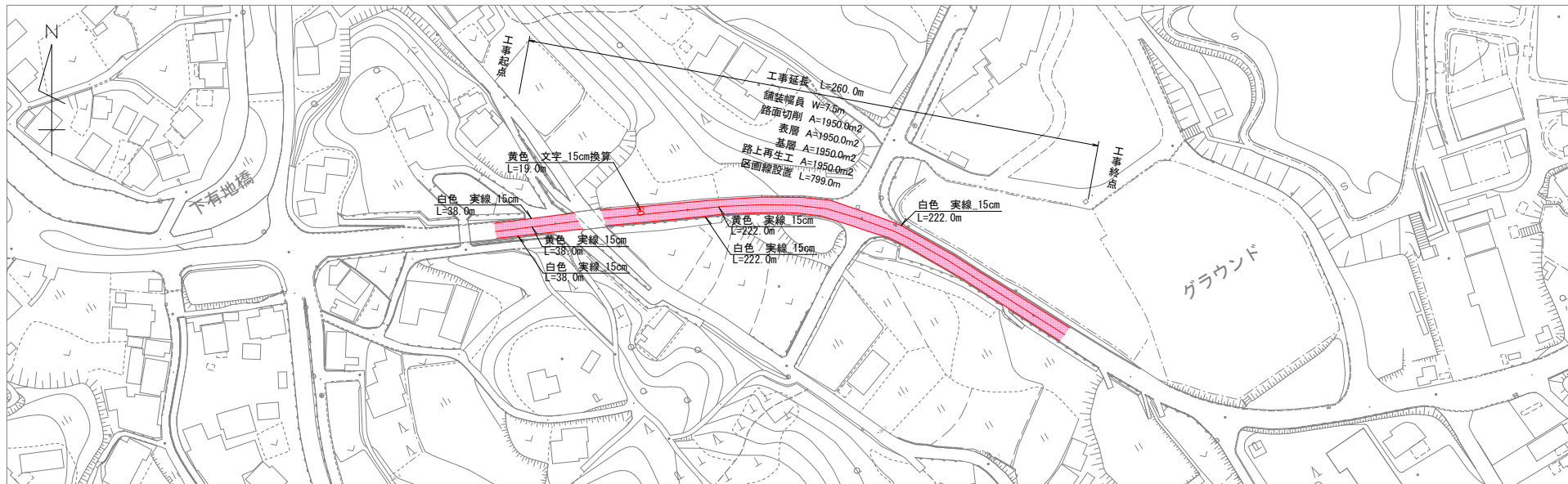
工事施工箇所

図面番号	2 / 2	縮尺	図示
工種	道路舗装工事		
種別	各種図		
路線名等	下有地御幸幹線・5-1		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福山市			

令和5年度  
国  
補

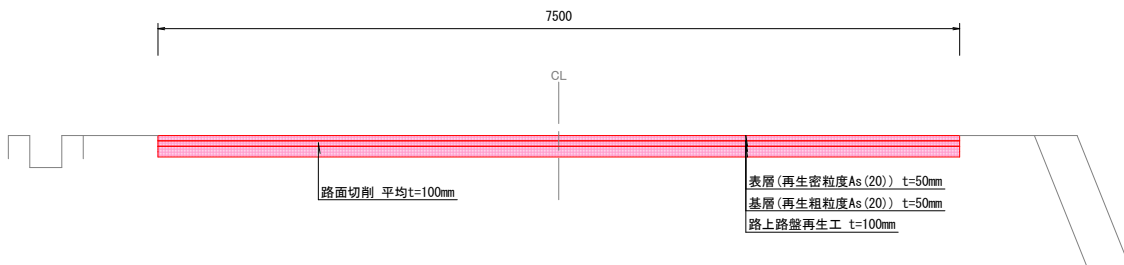
### 平面図

s=1:2000



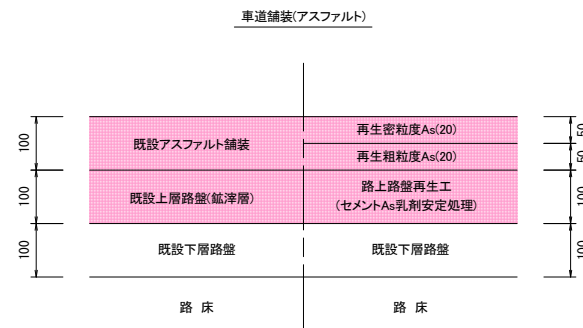
### 標準断面図

s=1:50



### 舗装構成図

s=1:10



※ 路上路盤再生工(セメントAs乳剤安定処理)の配合設計を行うこと。



# 参 考 图 书

# 施工単価表

頁0 -0008

路面切削  
全面切削6cmを超え12cm以下

SPK22040300

単第0 -0001 表

段差すりつけの撤去作業有り

1

m2 当り

機械構成比: 54.89% 労務構成比:

38.62% 材料構成比: 6.49%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm	28.55%		路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm		MTPC00136 MTPT00136
路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3	5.35%		路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3		MTPC00072 MTPT00072
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.01%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

頁0 -0011

基層(車道・路肩部)

SPK22040233

単第0 -0003 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.85% 労務構成比: 11.64%

材料構成比: 86.51%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,350.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.18%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.18%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.18%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

基層(車道・路肩部)

SPK22040233

単第0 -0003 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.85%

労務構成比:

11.64%

材料構成比: 86.51%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,350.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	77.35%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.52%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0013

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0004 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.74%

労務構成比:

10.93%

材料構成比: 87.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,437.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.11%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.17%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0004 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.74%

労務構成比: 10.93%

材料構成比: 87.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,437.50000

標準単価:

1,437.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.03%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.73%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					



# 施工単価表

路上路盤再生工  
混合深さ20cm以下

S2840

単第0 -0005 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.127	人			1*0.1265
普通作業員	0.506	人			4*0.1265
セメント(tパック) 高炉B種	536.000	kg			
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(混合用) MN-1,セメント混合リサイクル用	1,082	L			
機-18_ロードスタビライザ運転 再生用：処理幅2.0m 深0.4m	0.127	日			単第0-0006 表
機-18_モータグレーダ運転 (土工用)ブレード幅 3.1m 排出ガス対策型1次基準	0.127	日			単第0-0007 表
機-18_ロードローラ運転 マカダムローラ10~12t 排出ガス対策型1次基準	0.127	日			単第0-0008 表
機-28_タイヤローラ運転 質量 8~20t 排出ガス対策型	0.127	日			単第0-0009 表
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 混合深さ20cm以下 C=1 添加剤【登録単価CODE】(kg) E=1082 混合用乳剤数量 (L / 100m2)			B=536 D=1 F=2	添加剤使用量 ( kg / 100m2 ) 混合用乳剤を使用する 混合用乳剤【登録単価CODE】 (L)	











# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0010 表

実線 15cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		





# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
実線 15cm

SDT00001

単第0 -0011 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスビーズ含有量15~18% 黄	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		



# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
矢印・記号・文字\_15cm換算

SDT00001

単第0 -0012 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスビーズ含有量15~18% 黄	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	115.500	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		









